

授業 コード	10403	科目名	社会思想史		担当者		加藤 恵介		
		副題	ルソーにおける自然と社会		開講期	前期	単位数	2	DP対応
【授業概要】									
18世紀の思想家、ジャン＝ジャック・ルソーによれば「自然のまま」が理想の状態であった。彼の思想は、民主主義とは何か、といった問題から、子供をめぐる考え方、現代のエコロジー運動に至るまで、後世に大きな影響を与えている。ルソーの主要な著作を紹介しながら、そこから現在の社会や自然をめぐる諸問題について考えるための手掛かりを学ぶ。									
【到達目標】									
授業で取り上げられた問題と議論の内容を理解し、それを文章によって表現できる。 これに対する自分の意見を表明できる。 主体的、批判的な思考ができる。									
【授業方法・計画】									
プリントを配付し、板書して講義を行う。毎回、授業で扱った問題についての意見、感想(小レポート)の提出を求める。									
第1回	ルソー紹介								
第2回	「自然」観について								
第3回	『学問芸術論』(1) - 文化と自然								
第4回	『学問芸術論』(2) - 進歩と墮落								
第5回	『人間不平等起源論』(1) - 「自然状態」の人間								
第6回	『人間不平等起源論』(2) - ホブズとルソー								
第7回	『人間不平等起源論』(3) - 理性と感情								
第8回	『人間不平等起源論』(4) - 不平等の起源								
第9回	『社会契約論』(1) - 「民主主義」をめぐる								
第10回	『社会契約論』(2) - 社会契約について								
第11回	『エミール』(1) - ルソー以前の「子供」についての考え方								
第12回	『エミール』(2) - ルソーの影響								
第13回	『エミール』(3) 女性について								
第14回	まとめ								
【準備学習・復習】									
(準備学習)新聞、ニュースなどで、毎日世の中で何が起きているか知るようにしてください(毎日20分)。 (復習)ノートを見直して、わからない箇所や用語がないか確認してください(60分)。									
【課題に対するフィードバックの方法】									
毎回提出してもらう授業内容について的小レポート(意見、感想)を次の回で紹介し、コメントを加える。									
【受講上のアドバイスおよび注意事項】									
重要事項は板書するので、ノートを取るようにしてください。毎回、授業で扱った問題について意見や感想を書いてもらうので、自分の意見を明確に表現することを心がけてください。									
成績評価方法	学期末に試験をおこない、議論の理解度と、文章表現の能力を見ます。 試験 80% 毎回の小レポート 20%								
教科書	教科書は使用しない。毎回プリントを配付する。								
参考書	授業の中で適宜紹介する。								
CB0150	授業に関連する実務経験				なし				